

ワセダの女バレってこんなところ!

たくさんの人との交流



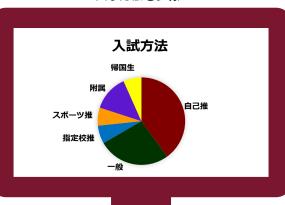
- ☆ 留学生との関わり
- ☆ 海外大学のバレーボールチームと交流試合
- ☆ 地域の小中学生に向けてのバレーボール教室
- ☆ デフバレー日本代表との練習試合
- ☆ 早稲田バレーボール部に関わりがある人と現役が混ざって行われるワセダカップ
- ☆ 早稲田ならではの伝統の一戦:早慶戦(vs 慶應義塾大学)、早関戦(vs 関西学院大学)

など活動の幅は多岐に渡ります!

これらを通してここでしかできない経験と、人との繋がりを得ることができます!

入学方法も多様!







2020年度チームスローガン

~挑戦と結束~

『常に前向きに、常に挑戦し続ける』

私たちのチームは人数が少なく、身長も決して高くありません。しかし、このチームで戦う以外の選択肢はありません。この逆境で チームとして戦うにあたって重要なことは、部員一人ひとりが前向きに「挑戦」する心を持ち続けることです。新しいポジションへ の挑戦、新しい役職への挑戦、新しいスキルへの挑戦。挑戦をやめることは成長を諦めることです。だからこそ私たちは皆で困難に 立ち向かい、何事にも前向きに「挑戦」し、チームの目標達成のため、皆で喜びを分かち合うため、成長を続けます。

『結束がボールを繋ぐ』

そして、逆境に立たされている私たちにとって何よりも大切なのが「結束」することです。決して 1 人ではできず、ボールを繋ぐことではじめて形になるバレーボールでは、チームの高い結束力が求められます。個が成長することも大事。しかし、個の力だけでは絶対に勝てない。部員一人ひとりが自らの役割を全うしながらも、互いのこと、チームのことを考えることがボールを繋ぎ、チームとして戦い抜く鍵となるのです。全員で「結束」し、組織としてまとまることこそに早稲田大学女子バレーボール部の存在意義があると考えています。



O. 入部の決め手は?

A. 私は指定校推薦で入学しました。バレーボー ルを大学でも続けたいとは思っていたものの、伝 統ある早稲田のバレーボール部に入ることに不安 もありました。しかし、女子バレーボール部のス ポーツ推薦だけでなく、様々な経歴を持った人た



ちが切磋琢磨しながら活動しているところに魅力を感じ入部を決めまし た。実際に入部してみると、バレーの技術を高められただけでなく、様々 なバックグラウンドを持つ仲間たちと出会うことができ、バレー部に入部 して本当に良かったなと思っています。(指定校・文構・新4年・選手)

Q. 学生トレーナーとしてのやりがいは?

A. 学生トレーナーの主な仕事は大きく分けて2 つあります。1つ目は選手の身体作りです。試合 で力を発揮するために欠かせないトレーニングの メニュー作りから指導までを学生トレーナーが行 っています。2つ目に怪我の予防・応急処置、復



帰までのリハビリテーションのサポートをしています。どの仕事も知識や 経験がないと難しく苦労も多いですが、選手が試合で活躍するのを見る と、大変だったこと以上のやりがいと喜びを感じます。これがトレーナー の醍醐味ではないかと思います。

(一般・スポ科・新4年・学生トレーナー)

Q. 早稲田女子バレーボール部の魅力は?

様々な影響を受けることができるところです!全 国大会に出た人、勉強ができる人、ユニークな経 歴を持つ人がいるからこそ全員がどんな人でも迎 え入れる器を持っています。バレーボールの経験



が浅く、父の転勤で中学高校と韓国のインターナショナルスクールで過ご した私を暖かく迎えてくれたのがこのチームでした。全く文化が異なり不 思議な行動をする人間、バレーが下手で時間がかかる人間を受け入れ、チ ームの一員として輪の中に迎えてくれる。早稲田バレー部では、diversity が大きな心を育ててくれます! (帰国生・社学・新4年・選手)

O. 早稲田に入ってよかったことは?

A. 不安こそありましたが、将来のために活躍の 幅を広げたいという気持ちから早稲田大学への入 学を決意しました。伝統ある早稲田大学での勉強 や部活動はとても充実しています。部活動が活発 な早稲田大学には様々な競技のトップ選手が集ま



っており、目標に向かって頑張っている姿に日々刺激をもらい、切磋琢磨 できる環境が整っていると感じています。また、スポーツ科学部ではバレ ーボールに繋がる内容の授業も多く、意欲的に学ぶことができています。 選手としても人としても目標を持ち続け、沢山のことを学び、成長してい くことが今の目標です。 (スポーツ推薦・スポ科・新2年・選手)

O. 大学バレーには欠かせない縁の下の力持ち、学連とは?

A. 大学バレーは、「学連」という大学生が全て の大会を運営します。学連は大会が行われる何か 月も前から準備を始め、大会当日はチームから離 れて活動をします。やりがいは大きく3つ感じて います。1つ目は早稲田の垣根を越えて色々な人



に出会えること。2つ目はデスクワークのスキルや社会のマナーを身につ けられること。3つ目は誰かを支え、支えてもらっていることを実感でき ること。学連での活動は初めての経験ばかりで大変なことも多いですが、 その中で楽しさを見つけながら日々活動しています。

(附属校・政経・新3年・学連)

Q. 最後に高校生の皆さんに一言!

A. 今、高校生の皆さんはどの大学に進学するか 迷っていると思います。早稲田での様々な学びや 経験は一生の宝になるに違いありません。それは 講義だけでなく、部活動やゼミなどの活動を通し て先生方やOB・OG、そして仲間とかけがえの



ない大切な繋がりを得ることができるからです。このように「早稲田で良 かった!」と実感できることがここには溢れています。皆さんが早稲田に 入学し、数ある選択肢の中から、バレーボール部で過ごす最高の4年間を 選んでくれることを心から願っています。体育館でお待ちしています!

(自己推薦・社学・新3年・選手)



アクセス

早稲田大学上井草グラウンド内にある 上井草体育館にて練習しております。

〒167-0023 東京都杉並区上井草 3-35-21 (西武新宿線上井草駅より徒歩3分)



練習日程

月:オフ

火~金:17:45~21:30

土日・長期休み:午前/午後/試合

連絡先・HP

早稲田大学女子バレーボール部に興味を お持ちの方、応援してくださる方は以下の

SNS / Gmail にてご連絡お待ちしております。

Twitter: @waseda vb

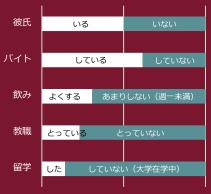
Instagram: @waseda_volleyball

HP: https://wasedavolley.org/

Gmail: waseda.vb@gmail.com



部員の私生活



(2020 年現在)

部員一同、

恋にバイトに勉強に、

充実した大学生活を送っています! 練習は、日数こそ多く感じるかも しれませんが、留学や教職、学部の 実習など勉学への取り組みも 大事にし、部活以外の面への取り組みも 重視して活動しています!

